

発 行

福井県大野市天神町1番1号
大野市役所
電話(代)6-1111
郵便番号912
印刷 松浦印刷所



2月の人口の動き

出生	男 34	女 23	計 57
死亡	〃 16	〃 15	〃 31
転入	〃 43	〃 41	〃 84
転出	〃 18	〃 32	〃 50
世帯数	10,295(前月-1)		
人 口	42,711(前月+60)		
男	20,607	女	22,104



「ハイ、手を上げて渡りましょう」

みんなでなくそう 子供と老人の事故

「右見て、左見て、もう一度右見て、ハイ、手を上げて渡りましょう」交通指導員のおばさんの指導で正しく横断歩道を渡れるようになったのは、北部保育園のよい子たちです。

次々と走ってくる自動車に園児たちはちょっぴり緊張しながら信号とにらめっこ。青になると、かわいい手を真つすぐに上げて渡るよい子たちを、車のおじさんはにこにこして見守っていました。

4月6日～15日の10日間は春の交通安全運動旬間です。

新入園、入学の時期で慣れない道を通う子供も多いでしょう。また、春の訪れとともに、子供たちが戸外で遊ぶことも増えてきました。

この期間は、歩行者、特に子供とお年寄りの事故防止、に重点が置かれています。運転者は交通ルールを守って、スクールゾーンではまずスピードをおさえましょう。

家庭では、歩行マナーをよく指導しましょう。

また、街頭で危っかしい子供やお年寄りを見かけたら、勇気を出し手を取って親切に教えてあげましょう。

春の交通安全運動 4月6日—15日



ふるさと大野

三月定例市議会

市長施政方針述べる

昭和51年度の市政の方向と事業を決める第158回定例市議会が、3月11日から25日までの15日間開かれ、「一般会計・各特別会計予算案」「手数料徴収条例案」など32議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。寺島市長は開会初めの施政方針演説で「行政のあり方の見直しと財源の重点的な配分を行い、ふるさと大野づくりに全力投球したい」と述べました。施政方針のあらましや議決内容の主なものを紹介しましょう。

財源の重点配分行う

社会、経済情勢の激しい変動によって地方財政は極めて深刻な事態になっています。当市も市税、地方交付税の伸び悩みに加え、公債費、福祉費等の義務的経費の増加により財政は近年にない厳しい状態になりました。

これに対処しつつ、不況克服と住民福祉の向上を図るには、これまでの行政の

あり方全体を見直し、財源の重点的な配分、経費の節減、住民負担の適正化を実行していかなければなりません。

そしてことしは次の3点を重点施策にしていきます。

明るい文化都市づくり

ゴミ処理施設建設に着工

第1は、明るく住みよい文化都市の建設です。

統合中学校建設が終わりましたので、本年度からは小学校の整備にかかり、ことしは富田小学校屋内体育館の改築を行います。

また、社会教育では各種学級を開くとともに、旧開成中学校舎を改造し市民の活動の場として利用します。(仮称有終会館)

社会福祉対策では、各保育所に園長を置き、保育内容を充実していきます。

ゴミ処理施設は今年度と来年度の2か年計画で建設し、7月から不燃物と可燃物の分別収集を行い「きれいなまち」の実現に努めます。

地下水問題は、市民総ぐるみの節水運動が功を奏し、この冬は数戸の井戸枯れだけで済みました。地下水は日常生活は



施政方針を述べる寺島市長

もとより、当市の産業には欠くことの出来ない基礎資源ですから、真名川へ流水を多くするなどの水源かん養対策を国・県に強力に働きかけていきます。

産業都市づくり

構造改善事業を進める

第2は、産業都市の建設です。当市の基幹産業は繊維産業と農業であり、この振興には更に一層の努力をしていきます。繊維産業については、構造改革を促進するため金融対策に重点を置き、農業は土地の基盤整備と構造改善事業を進めて近代化を図っていきます。



この水を大切に

づくりに全力投球

また、産業構造の高度化を促進するために、工場用地を造成して工場誘致に積極的に取り組みます。

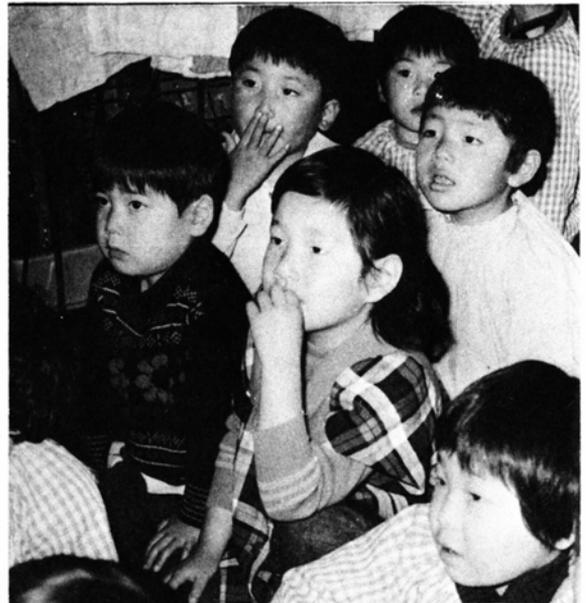
林業はことしから4年計画で第2次林業構造改善事業を始め、緑豊かな山林を育てていきます。

奥越の中核都市づくり

越美線の全線開通を促進

第3は、中核都市の建設です。大野市のもつ歴史的社会的な条件を踏まえ、奥越の中核都市として発展させるために越

美線の全線開通、国道157、158号線の改良整備等を、県並びに隣接市町村と力を合わせて強力に推進します。また、道路水路、公園の整備については財源の重点配分を行いました。以上の施策をみなさんとともに進め、ふるさと大野づくりに全力投球いたします。



育てようこの子らの夢を

条 例

料金 実情に合うよう改正

幼稚園保育料月2,300円に

社会の実情に合うように諸証明などの手数料、幼稚園保育料、市郷土歴史館、越前大野城入館料、市民会館の使用料それに白山線市営バス運賃が4月1日から次のとおり改正されます。

1件につき70円が100円に。
印鑑登録手帳交付 70円が100円に。
公簿、公文書の謄本または抄本の謄写1枚につき50円が100円に。
文書図画の謄写 50円が100円に。
家畜人工授精
精液料 実費
施術料 1,500円が2,000円に。

幼稚園保育料

月額 1,500円が2,300円に。

郷土歴史館

大人 30円が50円に。
小人 20円が30円に。

越前大野城

大人 50円が70円に。
小人 30円が40円に。
郷土歴史館、大野城とも団体(30人以

上)は半額です。

市民会館

各室によって使用料金が異なりますが、平均して2倍の額になりました。
例えば、大会議室を平日に全日使用の場合 4,300円が 8,600円に、中会議室は 1,400円が2,800円に、市民談話室1,000円が 2,000円に、大ホールは1万 2,900円が2万 5,800円に。

白山線バス運賃

10~50%引き上げられ、大野三番一鳩が湯間 500円が 550円に、大野三番一東勝原間 270円が 300円に。

固定資産評価 審査委員 に島田昭一氏

野中治郎兵衛委員の任期満了により、後任の固定資産評価審査委員に島田昭一氏(48歳、不動産)が議会の同意を得て選任されました。

人権擁護委員に松田操氏再推薦

任期満了による人権擁護委員に松田操氏(72歳、下据)が議会の同意を得て法務大臣に推薦されました。

市民会館使用料は約二倍

手 数 料

諸証明 1件につき70円が100円に。
閲 覧 1件につき70円が100円に。
住民票の写しの交付及び戸籍の付票の写しの証明1枚につき70円が100円に。
住民基本台帳及び戸籍の付票閲覧

生活環境の整備

ゴミ処理施設に
2億2,424万円

〈土木〉 道路の改良、舗装に1億7,341万円。地下水対策として、清滝川の水を市街地に導入する河川改良工事等に2,800万円。除雪総額2,220万円のうち機動力を増強するためホイロローダー1台を860万円で購入。

〈都市計画〉 継続の三番線改良事業に3,143万円。同線の天神町一篠座間950mの舗装継続事業の初年度として910万円。同線中野一中津川間の旧京福電鉄路床を整地しての道路拡幅に200万円。駅東公園整備第3年次分1,600万円、北部土地地区画整理地区内さくら公園整備に1,000万円。

本町下水路に500万円。中野下水路に1,720万円を計上して、昭和47年から5か年継続で実施してきた事業を完成。緑橋下水路改良・測量委託料580万円。

〈環境衛生〉 ゴミ処理施設を2か年継続で建設するため、その初年度分2億2,424万円。7月から不燃物と可燃物との分別収集を行うため、村部の不燃物収集委託費に369万円。地下水水質検査手

ことしの予算総額

財政の状態厳しく



限界にきているじんかい焼却場
数料52万円。

〈交通安全〉 交差点の改良や防護さく設置に600万円。

〈消防〉 消防力の充実を図るため、720万円で消防車1台、小型動力ポンプ1台等を購入。

昭和51年度当初の一般会計予算は37億8,594万7,000円、特別会計は12億7,440万円、総額50億6,037万7,000円で前年度に比べて9%の伸びです。この伸び率は過去10年間で最も低く、財政状態の厳しさを示しています。歳入では市税、地方交付税が伸びないため、市債の増額や使用料手数料の引き上げを余儀なくされ、その上財政調整基金積立金を取

産業の振興

第2次林構を 4,544万円で

〈農業〉 ほ場整備事業補助金に6,384万円。第2次農業構造改善事業補助金1,988万円。

広域営農団地農道等県営事業負担金に2,788万円。

かん排受託事業に1,111万円。農業近代化資金利子補給に302万円。

〈林業〉 第2次林業構造改善事業の初年度として4,544万円を計上、宝慶寺の千本杉林道を720m建設する外、森林総合利用施設診断や拠点施設の整地を実施。

エノキダケ生産施設設置補助に877万円。作業道整備事業補助に1,112万円。林道鬼谷線継続事業に3,500万円。市有林造成事業に1,758万円。

〈商工〉 中小企業振興資金に1億600万円を予託して貸付わく3億1,800万円を確保。

地下水再利用施設資金9,000万円に対する利子補給として198万円。商工会議所補助228万円。

工場誘致奨励金388万円。白山線運行費256万円。



35 御茶ヶ端城跡

御茶ヶ端城跡は市街地から約4km矢村山にあります。山道はさして急坂でなく山頂の広さもおよそ15平方mに過ぎませんがこの城跡に立つと大野盆地を一望に取めることが出来ます。



成山城跡、越前大野城、小山城(医王寺)、茶白山を始め、九頭竜川、真

名川流域の部落の動きがよくわかり、見張り所としては最適の要地であったことが十分に察せられます。空ぼりの跡には枯草や枯葉がうず高く積っていますが、大人の背丈より深かった様子が伺われます。大野郡誌に「御茶ヶ端城迹〔享保書上〕城時代不知」と記されており、だれが築いたかは判然としませんが、斯波氏、朝倉氏など戦国の武将が、前しょう隊をここに配置して警戒に当たらせ、敵襲に備えたのであろうといわれています。

50億6,037万円

伸び率は近年最低

より崩し収支のバランスをとりました。歳出では物件費の節減を強く打ち出す一方、ゴミ処理施設の建設、富田小学校体育館の改築、有終会館(仮称)の改造など新規の事業をも盛り込んで、苦しい財政状態の中にも積極性を加味した予算になっています。どんな事業に、どれだけ使われるか主な中身を紹介しましょう。

万円。

〈社会教育〉 各種学級関係 284万円
市史編さんに 482万円。新劇公演に 122万円。大野公民館図書購入 114万円。旧開成中学校を有終会館(仮称)に改造のため 2,575万円。

住民福祉の充実

老人の医療費は 1億4,468万円



64%が完成した土地基盤整備

〈民生〉

身体障害施設収容委託料21人分 2,799万円。敬老会委託料 163万円 老人健康審査 700人分86万円。老人医療費に1億4,468万円。老人クラブ補助36

8万円。母親クラブ補助 140万円。児童手当 852人分 511万円。

乳児医療扶助181万円。私立保育所委託料 1億 5,329万円。生活医療などの扶助費 1億 3,091万円。社会福祉協議会補助 259万円。

〈衛生〉 成人病・子宮ガン・胃検診など約 8,600人分 286万円。休日診療医師補助 200万円。

教育文化の振興

2,575万円で 有終会館造り

〈学校教育〉 富田小学校屋内体育館改築費 7,077万円。東校・南校建設積立金に 5,672万円。私立幼稚園助成金 160

スマイル

春
こちらスマイル
— 花

歳入予算

市税は9億7,678万円

歳入予算では市税総額が9億 7,678万円で、前年度に比べて8%の伸びです。

これは昭和50年度の対前年伸び率22%に比べて大きく下まわっています。

地方交付税は10億 5,850万円で前年とは 150万円減りました。

国の総額では17.1%伸びていますが、当市の交付税額が前年を下まわったのは旧西谷村合併算定替の特別措置の終了により約 8,000万円、また国勢調査の結果人口が 323人減少したことにより約 1,000万円、起債に振り替えられるもので 8,600万円などがそれぞれ減額になるからです。

使用料、手数料は適正化により 2,030万円の増収を見込み 6,743万円、市債は 2億 7,730万円で前年の 2.4倍となり、繰入金は財政調整基金から 1億 9,392万円を取り崩し、ようやく収支のバランスをとりました。

その外の収入の主なものは次のとおりです。

国庫支出金 6億 6,526万円、県支出金 2億 960万円、諸収入 1億 7,636万円、分担金及負担金 5,862万円、自動車取得税交付金 5,000万円、地方譲与税 3,000万円、寄附金 834万円、財産収入 781万円。

市用務員、清掃員の募集

用務員、清掃員を次のとおり募集します。

〈職 種〉 用務員

じんかい清掃員

〈採用資格〉 昭和21年4月2日から

昭和34年4月1日までに
生まれた者

〈年度内採用予定人員〉

用務員 3人(男子)

清掃員 1人(男子)

〈申し込み期日〉

4月18日(木)まで

〈申し込み方法〉

市庶務課にある申込書に履歴書(写真添付)を添えて、大野市役所庶務課(大野市天神町1-1)へ提出

国保会計

保険税32.3%引き上げ

医療費の値上がりでやむなく

国民健康保険事業特別会計は、歳入歳出それぞれ10億 542万 7,000円で、昨年より1億 9,139万 7,000円増えました。

歳入の主なもの、健康保険税4億 3,762万円、国庫支出金5億 4,724万円、一般会計からの繰り入れ 1,866万円です。歳出では、病院や診療所等に支払う医療費8億 8,849万円、1か月3万円を超える医療費を市が負担する高額療養費給付金 5,467万円、一般管理費 2,979万円—などです。

この会計は、県下どの市でも医療費の値上がりや受診率の増加で毎年苦しい運営を続けていますが、ことしも4月から医療費が9%上がり、受診率増などの自然増と合わせて医療費全体では22%の支出の増を見込まなければなりません。

また、一般管理費や高額療養費などの負担も多くなりますので、保険税を4月から32.3%引き上げざるを得なくなりました。

これによって、加入者1人当たりの平均税額は2万 2,000円、療養費は4万 5,000円で、平均値では税額の約2倍が加入者に還元されることとなります。

ことしの税の引き上げに当たっては、賦課割合の適正化を図るため、従来の世帯別平等割 100分の10以外は所得割 100分の45を 100分の52に、資産割 100分の15を 100分の13に、被保険者均等割 100

分の30を 100分の25に改め所得割の比率を高くしました。

北 部 土 地 区 画 事 業 完 了

北部土地区画整理事業予算は歳入歳出それぞれ2億 5,269万円で、事業区域内



住宅化が進む北部土地区画事業地域

の街路の築造や舗装に2億 317万円をかけます。

昭和46年から継続して行ってきたこの工事は今年度で完了する予定です。

簡易水道事業予算は総額 1,135万円でことしは新たに御領水道が加わり、6つの水道の管理費です。

食肉処理場事業予算は 494万円で主に維持費です。

市営バス白山線

15日から運行を再開

冬期間運休していた市営バス白山線(大野三番—鳩ヶ湯)が4月15日から運行を始めます。

11月30日までは1日に2往復し、次のダイヤのとおり運行しますので打波方面へお出かけの際はご利用下さい

市営バス時刻表

停留所名	大野三番	越前大野	勝原口	中神	鳩ヶ湯	
発→	7:00	7:07	7:30	7:40	8:00	→着
着←	9:10	9:03	8:40	8:31	8:10	←発
発→	17:20	17:27	17:50	18:02	18:20	→着
着←	19:30	19:23	18:59	18:48	18:30	←発

田植えは男4,600円

ことしの農作業賃金

市農業委員会はこの程、ことしの農作業標準料金(賃金)を次の表のとおり決めました。農業労働標準賃金は昨年に比べて10~12%高に、農業機械作業賃金は10.6%~29.6%高になっています。この料金は一般労働賃金や県下の状況などをよく調査検討して定められたもので、同委員会ではこれが守られるよう強く望ん

でいます。

農業労働標準賃金

	性別	
	男	女
田 植	4,600円	4,400円
稲 刈	4,600	4,400
一般軽作業	3,900	3,000

「注」1日当たり賃金は実働8時間、まかない別。

農業機械作業の標準賃料

作業別	区分		賃 料
	機 種		
水田耕起	耕 運 機		4,500円
	トラクター		3,500
水田代かき	耕 運 機		5,500
	トラクター		4,600
田 植	田 植 機		4,300
防 除	背負動力式		700
稲 刈 取	バインダー		5,800
	コンバイン		13,500

「注」単位10アール当たり、補助員なし。

京福大野—県合同庁舎間一日七往復

便利な市内バスの利用を

京福大野 三番 六間 寺町 向島 東中



六間通りを走る国鉄市内バス

らない方も多いので、路線や時刻表運賃などをお知らせしましょう。

上図でもおわかりのように、このバスは市民会館や土木事務所、大野警察署、県合同庁舎等の官公庁へご利用の方が利用されますと大へん便利です。

国鉄では、利用が増加しますと回数をより多くするとともに、路線も充実して循環バスにする計画を立てています。

市民会館前 中挟 陽明中学校前 県合同庁舎前

運賃表

			中挟	60
		東中	60	100
	越前大野駅、向島	60	80	110
	寺町	60	60	100
京福大野	60	60	110	110

国鉄バスの市内線が運行されて4か月たちました。福井銀行三番通り支店前の京福大野から合同庁舎前までの5.1kmを、1日に7往復しています。

国鉄バス市内線時刻表

下り 東中回り合同庁舎前行								上り 東中回り京福大野行								
京福大野	寺町	越前大野	東中	会館前	市民	中挟	中陽学校前	庁舎前	庁舎前	中陽学校前	中挟	会館前	東中	越前大野	寺町	京福大野
8:05	8:10	8:12	8:15	8:17	8:19	8:20	8:21	8:23	8:24	8:25	8:27	8:29	8:32	8:34	8:39	
9:20	9:25	9:27	9:30	9:32	9:34	9:35	9:36	9:38	9:39	9:40	9:42	9:44	9:47	9:49	9:54	
10:00	10:05	10:07	10:10	10:12	10:14	10:15	10:16	10:18	10:19	10:20	10:22	10:24	10:27	10:29	10:34	
12:40	12:45	12:47	12:50	12:52	12:54	12:55	12:56	12:58	12:59	13:00	13:02	13:04	13:07	13:09	13:14	
15:20	15:25	15:27	15:30	15:32	15:34	15:35	15:36	15:38	15:39	15:40	15:42	15:44	15:47	15:49	15:54	
16:15	16:20	16:22	16:25	16:27	16:29	16:30	16:31	16:33	16:34	16:35	16:37	16:39	16:42	16:44	16:49	
	(始)	17:25	17:28	17:30	17:32	17:33	17:34	17:36	17:37	17:38	17:40	17:42	17:45	17:47	17:52	

この路線は県の官公署が友江に移転したのと、旧市街地と東部に伸びた新市街地を結ぶ交通機関として設けられたもので、この冬には大野工業高校生や県合同庁舎等への通勤通学者が多数利用しまし

春の防火運動

山でのタバコ 気をつけて

4、5月は空気が乾き火事の起こりやすい季節です。3月28日から4月10日までは春の火災予防運動期間です。「幸せをあしたにつなぐ火の始末」を合言葉に、家族みんなで「わが家の防火」について話し合い、次のことを必

- ず実行して下さい。
- タバコ、たき火の後始末を完全にする
- ガスや電気器具の消し忘れ、切り忘れないようにする。
- 老人、子供、病人は安全な所に寝かせる。



- 水の入ったバケツや消火器を備える
- 山の中でたき火をしたり、くわえタバコやタバコの投げ捨てはしない。



◆市街地のゴミ収集は週2回

市街地のゴミ収集は今月から週2回行います。曜日は昨年と同じです。

また、村部の危険物収集は月2回で、4月は下庄、乾側地区が7日・21日、小山・上庄地区が14日・28日、富田地区が8日・22日、阪谷地区が7日・23日、五箇地区が16日です。

◆国民年金保険料月額 1,400円に

国民年金保険料は4月から月額1,100円が1,400円に、また付加(任意加入)は300円が400円に改正されます。

年金の掛金には納入者に有利な前納制度があり定額は年額16,800円が16,390円に、付加は年額4,800円が4,270円にそれぞれ割り引きされます。利用される方は、4月30日までに市民課年金係へお越し下さい。

◆固定資産課税台帳の縦覧10日~30日

地方税法の一部改正の都合で、ことに限り固定資産課税台帳の縦覧は、4月10日から30日まで市役所税務課で行います。また、毎年4月納期の固定資産税第1期は、事務作業のため1カ月延びて5月になります。

◆洋ダコで感電しないように

洋ダコ上げのブームが続いています。和ダコに比べてはるかに高く上がるので子供たちに人気がありますが、電線に引

つ掛かる事故が多く発生しています。

感電して不幸を招く原因にもなりかねませんので、①電線の近くでは上げないこと②電線に掛かったときは自分では取らず、北陸電力大野営業所へ連絡することを、子供さんによく指導して下さい。

◆市有建物を公売します

次のとおり市有建物を公売します。
(公売建物) ①旧開成中学校木造二階建ての部分 4,004平方m。②旧陽明中学校屋内運動場木造平屋建て 684平方m。
(説明会) 4月12日午前9時30分から(入札日時) 4月12日午前11時から
(会場) 市役所第3会議室
(入札保証金) 入札金額の100分の5が必要ですのでご持参下さい。

◆母子家庭高校生に就学奨励金

母子家庭の高校生のうち25人を限度として、全日制は月額3,000円、定時制は2,000円の就学奨励金を支給します。

希望者は4月15日(木)までに市福祉事務所へ申請して下さい。用紙は同事務所、各高等学校にあります。



◆消費生活通信講座の受講生募集

県生活科学センターでは、ことしの消費生活通信講座の受講生を募集しています。希望者は住所、氏名、性別、生年月日、職業を書き、テキスト等送料として切手1,200円(50円を20枚、40円を5枚)を添えて、福井市大手3丁目11の17県民会館内福井県生活科学センター通信

教育係へ申し込んで下さい。

この講座は無料で、毎月2科目ずつ商品知識などを解説した12科目のテキストを、センターから送られます。

受講者は学習成果を規定の用紙に記入して、センターで添削を受け、1回のスクーリングに参加して、全講座を修了しますと修了証書が与えられます。

◆越前大野城1日から開館

越前大野城は4月1日から開館します。時間は午前9時から午後4時(日曜、祝日は午後5時)までです。休館日は月曜日と祝日の翌日です。

◆川ゴミをなくそう

川にはゴミや廃油が依然と多く流れています。市民1人ひとりの心掛けで一日も早く「きれいな川」にしなければなりません。これから耕作期になりますが、毎年このゴミと油で稲の苗をいため、大きな被害を出しています。この機会に「川へはゴミを捨てない」ことを実行して下さい。

◆電話の移転工事申し込みは10日前に

四、五月は電話の移転工事の申し込みが多い季節です。転居や家屋の改築等に合わせた日に工事を希望される方は、7日~10日前に大野電報電話局(6-1000)へご連絡下さい。

◆商業統計調査に協力

商業統計調査が5月1日現在で全国一斉に行われます。4月24日から調査員が各商店、飲食店を訪問しますので、ご協力下さい。



大野郡誌には「安永四年四月八日 野口村(現在の天神町)一帯をいう」太郎兵衛より出火し、町にて千七十五戸御家中二百三十戸、土蔵二百八十棟、二十六箇寺烏有に燔す」とある。この大火にちなんで当市では毎年四月八日に春季消防総合訓練(俗に出初式と呼ばれている)が行われている。▼春になるとボカボカと陽気がよくなり、人の心もウキウキ。すべてが乾燥して大火が起こりやすい。三月二十八日から四月十日までを春の火災予防運動期間と定めて特に注意を喚起するゆえんもここにある。▼大野の歴史をさかのぼってみると数回の大火に見舞われ、そのたびに大きな被害を受けていることに気付く。さきの太郎兵衛火事では大野城本丸、武具蔵まで焼失、り災者数は約四千人に及んだ。寛政元年四月十七日に約千戸、文政五年三月五日には約八百戸を焼失。文政十年五月十九日のおねば(大根葉)火事では家屋千余戸、明治に入ってから二十一年四月に全半焼千数百戸、死者三人、重軽傷者約八十人の大火。同じく三十二年六月には、全半焼八百を超し死傷者も出ている。この時は明治陛下から金壹千円の見舞金を賜わっている。▼火災防止は市街地ばかりでなく、山火事の防止にも細心の注意を払わなければならない。春は山の幸を求めて谷深く入る人が多い。たき火、たばこの吸いがらなどによって郷土の美しい自然を失うことのないよう、みんなが注意したいもの。▼「地震、雷、火事、おやじ」おやじの座は最近とみに薄らいだが火事は依然としてコワイ。

D 生